

自己評価報告書

平成 23 年 5 月 14 日現在

機関番号：32631
 研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2008～2012
 課題番号：20520240
 研究課題名（和文） デジタル情報検索を活用した『フィネガンズ・ウェイク』のテキスト生成過程研究
 研究課題名（英文） A Genetic Studies of *Finnegans Wake* through Digital Book and Digital Newspaper Researches
 研究代表者
 扶瀬 幹生 (FUSE MIKIO)
 聖心女子大学・文学部・准教授
 研究者番号：60262094

研究分野：人文学、総合領域

科研費の分科・細目：、文学・ヨーロッパ語系文学、情報学・メディア情報学・データベース
 キーワード：英米文学、アイルランド文学、ジョイス、電子メディア、genetics

1. 研究計画の概要

本研究は研究代表者が 10 数年来継続して行ってきた James Joyce, *Finnegans Wake* のテキスト生成過程研究の新機軸として、インターネットを介して提供される歴史的新聞の電子アーカイブ (Irish Times Digital Archive および Irish Newspapers Archive) と古書籍のテキスト検索のサービス (Google Book Search) をフルに活用することによって、この研究のひとつの基幹であるジョイスのバッファロー・ノートブックに記載された項目の出典研究を画期的に進展させようとするものである。5 年間の研究で、ノートブック 15 冊程度について、現在の研究水準をはるかに上回る精度と網羅性を伴ったかたちで出典解明を達成できるはずである。

2. 研究の進捗状況

現在までに研究を完了し研究成果を公刊したノートブック：VI. B. 5, VI. B. 3, VI. B. 16, VI. B. 14

現在までに研究を完了し研究成果の公刊準備中のノートブック：VI. B. 10

現在までに研究を継続中のノートブック：VI. C. 3

3. 現在までの達成度

当初の計画では 1 年度ごとに 3 冊のノートブックを扱う予定であったが、実際には 1 ないし 2 冊が順当な分量であることが分かってきた。研究成果自体は想定していた通り、多数の新発見を達成しえている。

4. 今後の研究の推進方策

基本的な研究方法は変わらないが、年度を重ねるごとに有能な研究協力者の力添えを得

られるようになってきたので、研究者のネットワークを最大限に活用して高水準の研究成果を出していきたい。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 4 件)

① Mikio Fuse and Robbert-Jan

Henkes, "Emendations to the Transcription of *Finnegans Wake* Notebook VI. B. 5"、*Genetic Joyce Studies* 8、オンライン、2008、査読有

② Mikio Fuse, Robbert-Jan Henkes and Geert

Lernout, "Emendations to the Transcription of *Finnegans Wake* Notebook VI. B. 3"、*Genetic Joyce Studies* 9、オンライン、2009、査読有

③ Jack Dalton, Mikio Fuse, Robbert-Jan

Henkes and Geert Lernout, "Emendations to the Transcription of *Finnegans Wake* Notebook VI. B. 16"、*Genetic Joyce Studies* 9、オンライン、2009、査読有

④ Mikio Fuse, Robbert-Jan Henkes and Geert

Lernout, "Emendations to the Transcription of *Finnegans Wake* Notebook

VI. B. 14” 、 *Genetic Joyce Studies* 10、オン
ライン、2010、査読有